

平成30年度札幌市民スポーツ賞

札幌市におけるスポーツ振興に大きく貢献した5名及び1団体、優秀な成績をおさめた1名の平成30年度札幌市民スポーツ賞受賞が決定し、平成31年2月14日(木)ホテルライフォート札幌にて贈呈式が執り行われました。

皆様が受賞の栄誉に輝かれましたことを心よりお喜び申し上げます。これまでのたゆまぬご尽力に敬意を表しますとともに、今後の更なるご活躍をお祈り申し上げます。

一般財団法人札幌市体育協会事務局

《一般財団法人札幌市体育協会加盟競技団体関係》

No.	氏名	団体名	役職
1	秋庭 一富 さん	札幌柔道連盟	副会長
2	登山 一成 さん	札幌スキー連盟	副会長
3	山下 宏 さん	札幌テニス協会	副会長
4	丹代 勝利 さん	札幌バレーボール協会	副会長

《札幌市民スポーツ賞》

札幌市民スポーツ賞とは、札幌オリンピック冬季大会を記念して、昭和48年度に創設されたもので、札幌市のスポーツの普及進展に関し、その功績をたたえ、より一層の活躍を期待することを目的とし、特に事績が顕著な市民を表彰するものです。
平成29年度までに217個人79団体、計296件の方々が受賞されています。

〔受賞者一覧〕

※札幌市役所ホームページより抜粋

【普及進展部門】

小野 良隆（おの よしたか）さん

平成18年から札幌弓道連盟の理事長・会長を歴任し、弓道競技の発展にご尽力されました。また、中央体育館指導員として初心者や中級者への技量向上に力を注がれたほか、高校生及び大学生を対象とした講習会の充実・発展に努められるなど、弓道競技の普及や競技力の向上に取り組み、札幌市のスポーツ振興に大きな功績がありました。

秋庭 一富（あきば かずとみ）さん

- 札幌柔道連盟 副会長

平成10年から札幌柔道連盟の理事、平成14年からは札幌柔道連盟副会長を務められ、柔道競技の発展にご尽力されました。また、札幌市で開催される全国・全道大会の開催や指導者の育成に力を注がれ、柔道競技の普及・振興や青少年の健全育成の大きく貢献されるなど、札幌市のスポーツ振興に大きな功績がありました。

登山 一成（とおやま いっせい）さん

- 札幌スキー連盟 副会長

平成10年から札幌スキー連盟理事・副会長を歴任し、札幌市で開催される国際大会等の運営にあたり、スキー競技の発展にご尽力されました。また、札幌市立中学校・高校のスキー授業への講師派遣事業の責任者を務められ、社会教育を通じた札幌市民への健康増進に寄与されるなど、札幌市のスポーツ振興に大きな功績がありました。

山下 宏（やました ひろし）さん

- 札幌テニス協会 副会長

昭和57年から札幌テニス協会の理事・常務理事・理事長を歴任し、ジュニア選手の指導や育成に力を注がれ、テニス競技の発展にご尽力されました。また、平成23年からは副会長を務められ、大会の運営や協会の運営に貢献されるなど、札幌市のスポーツ振興に大きな功績がありました。

丹代 勝利（たんだい かつとし）さん

- 札幌バレーボール協会 副会長

平成15年から札幌バレーボール協会の副理事長・副会長を歴任し、札幌市内で行われる全国・全道大会の中心的な役割を果たされ、バレーボール競技の発展にご尽力されました。また、指導員として幅広い世代の指導にあたるほか、協会ホームページの開設をはじめとしたバレーボール普及発展に貢献されるなど、札幌市のスポーツ振興に大きな功績がありました。

【奨励部門】

昭和体育振興会

(しょうわたいいくしんこうかい)

平成6年に設立して以来、西野小学校の体育館の学校施設開放事業自主管理業務を受託し、地域スポーツの普及・発展に取り組んでられました。また、昭和連合町内会や地域の各種団体と連携しながら、地域住民の健康増進や世代を越えた親睦にも大きく貢献されてきました。こうした、永年にわたる活動は、札幌市のスポーツ振興の模範となるところであり、大きな功績がありました。

【成績優秀部門】

藤澤 舞

(ふじさわ まい) さん

平成30年6月：第33回サロマ湖100kmウルトラマラソン優勝

平成30年9月：IAU100km世界選手権inクロアチア・スベティマーティン 団体優勝、個人3位

平成30年10月：Changan Ford Ultra-Challenge2018 100km 銀メダル